

積極的に狩りをするようになったのです。

③ また、「火の使用」が科学の始まりと主張する人もいます。火を手に入れたのは、雷で起こった森の火事のような偶然だったのでしょうか。①、その火を使って暖をとる、動物の皮をなめして着物とし、食べ物を料理するようにになったことは大きな変化です。②、火の使用によって、鉄や銅を溶かすような科学反応を手にするようになりました。アシモフという学者は、火の使用こそ人類最初の「ハイテク（高度科学技術）革命」だと言っています。およそ五〇万年前くらい前のことです。

④ 道具や火は具体的な物そのもので、生活と密着しています。では、目には見えない抽象的な「時間」を測るようになったのは、いつごろでしょうか。むろん、一日の長さは太陽の運動で、一月の長さは月の満ち欠けでわかりますから、その長さはかなり昔から知っていたにちがいありません。問題は、一日をさらに細かく測る時計をどのように工夫したかということです。

⑤ そのヒントについては、すでに紀元前四〇〇〇年のころに気づかれました。朝から昼にかけて樹の影が短くなってゆき、いつも同じ方向で最も短くなってから、夕方に近づくにつれ、だんだんに長くなってゆくからです。その影は右回りで動き、いつも同じ速さで動くこともわかってきました。それなら、地面に棒を差しこみ（これを「ノモン」といいます）、周りに円をえがいて影がどの位置にくるかで時間がわかることになりました。「日時計」が発明されたのです。私たちの時計の針が右回りになっているのは、日時計が北半球のエジプトで発明されたから、と考えられます（南半球では、日影が左回りに動き、北に太陽があるときに影が最も短くなります）。エジプト人は、影が映る円を一二に分割したので、昼間一二時間、一日二四時間となりました。

〈池内了「科学の考え方・学び方」より〉

[illegible]

1) λ^0

ア ①しかし ②また
 イ ①けれども ②なぜなら
 ウ ①つまり ②そして
 エ ①あるいは ②たとえば

①
②
③
④
⑤

④
⑤

①
②

□① 道具の製作はチンパンジーにもできるので、火の使用こそが、人類の最初の科学だといえる。

□③ 北半球とは逆に、南半球では、太陽は西の方角からのぼって東の方角に下る。

④ 現在の時計の針が右回りなのは、時計が北半球で発明されたためだと考えられる。

⑤ 時計の発明によって、時間を細かく区切れるようになり、空間も東

【漢字問題】の出題範囲につきまして ※入塾試験の受験時期によつて、出題される範囲が変わりますのでご注意ください。

○四月～七月に入塾試験を受験される方：前学年までの履修範囲から、漢字の書き取り・読み取り問題を出題します。

○八月～十二月に入塾試験を受験される方：前学年までの履修範囲から漢字の書き取り問題を、現学年一学期までの履修範囲から漢字の読み取り問題を出題します。

○一月～三月に入塾試験を受験される方：前学年までの履修範囲から漢字の書き取り問題を、現学年二学期までの履修範囲から漢字の読み取り問題を出題します。

2. つぎのぼう線部の漢字をひらがなに、ひらがなを漢字にしないさい。

- ① 順番を守りましょう
- ② 反対意見を唱えた
- ③ 日照りつづきの毎日です
- ④ 古い城下町
- ⑤ 信用を大事にする店
- ⑥ 一月の成人の日
- ⑦ つめたい井戸水
- ⑧ 係の人が説明してくれた
- ⑨ この湖は浅いようです
- ⑩ 奈良県をたずねる
- ⑪ 熱心に仕事をしている
- ⑫ 信念にもとづいて生きる
- ⑬ 博物館の受付係

⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

- ① 長い間まつ
- ② じゅうだいなことをたのむ
- ③ 本のだいいめいがわからない
- ④ 有名人とのたいだん
- ⑤ コップに水をそそぐ
- ⑥ にわさきに小鳥があつまる
- ⑦ はながよくきく
- ⑧ おもてとうらをたしかめる
- ⑨ サッカーぶに入る
- ⑩ 新しいふくを買う
- ⑪ かわいいどうぶつたち
- ⑫ ひらたい入れもの

⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

【ことばのきまりの問題】（主語・述語・かざりことばなど）も出題します。

3・次のそれぞれの文の□の述語に対する主語を、――線部から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① ア さわやかな イ 風が ウ そそよと ふく。
- ② ア かの女の イ 歩く ウ 姿は エ とても きれいだ。
- () ()